

機能訓練室兼食堂の増改築工事が完了

旧事務室をデイサービス占有の空間に変更



▲
①新たに拡張されたフロア
②看護師ブースの脇に設置され
た静養室



ひびき通信

平成27年
9月版

余裕のスペースを実現

看護師、介護職員の専用ブースも確保

デイサービス響で七月から実施していたフロア（機能訓練室兼食堂）の改修工事がこのほど終了。新たに、静養室兼看護師ブースなどを設けると同時に、手狭となっていたホールを拡張することで、これまで以上に余裕のあるスペースを確保できるようになりました。あわせて、九月一日より定員二十六名から二十九名に変更となりました。

これからも「生活リハビリ」を柱に「安全でより楽しく」

定員は二十六名から二十九名に変更となりました

デイサービス響では、ご利用者様の増加に伴い、車椅子やベッドを使われる方が増え、機

能訓練室兼食堂が手狭となつてきました。ひびきでは、椅子に座つて過ごしていただくのが基

本のケアとなつており、移乗介護などケアの安全を図ることを目的に、フロアの増改築工事を実施することになりました。

工事では、これまで物品庫や静養室に使つていたスペースを機能訓練室兼食堂として改修。また、事務所だった部屋をデイサービスの占有スペースに変更しました。これにより、デイフロアとして大きな空間を確保。

①新たに拡張されたフロア
②看護師ブースの脇に設置され
た静養室

全館の消防設備の点検が終了 在宅サポートセンター生田の消防設備がこのほど実施されました。当センターは火災感知した際、自動的に

に消防署へ連絡が入る火災報知システムが導入されています。この日の点検ムが導入されています。この日の点検動と消防署への通報システムの状態を

では、一階のデイサービス、事務所、検査。異常のないことを確認しました。これまでの静養室と物品庫があつたところを機能訓練室兼食堂に改修。これまで以上に余裕のあるスペースを実現しました。



16:30～18:30

ショート・イブニング・サービス

ぜひご利用ください

ご利用料金は、一千円（消費

税別）プラス夕食代六百五十円（消費税別）となります。原則、午後六時半までのサービスとなります。この時間内の送りは、

午後六時半までのサービスとなります。この時間内の送りは、

こちらで対応させていただきます。これ以上の延長となる場合

につきましては、宅老の延長サービスをご利用ください。そ

の際の送迎は、ご家族様の対応とさせていただきます。詳細は、

二階のグループホームなどに設置されている煙感知器、熱感知器すべての作動と消防署への通報システムの状態を

新たに静養室と物品庫があつたところを機能訓練室兼食堂に改修。これまで以上に余裕のあるス

ペースを実現しました。

介護のことなら在宅サポートセンター生田へ

デイサービス響
グループホーム響

居宅介護支援事業所響
宅老所「ほっと生田」

ひびき通信は、在宅サポートセンター生田が発行する月刊情報紙です。

発行日：2015年9月1日 発行者：岸忠宏

発行所：日本ケア創造株式会社 住所：川崎市多摩区栗谷4-6-13